



## DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

### 決勝レポート

#### 2019/10/27 Rd-7 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：23℃ 出走台数：20 台

観客数：26 日(土)13,500 人 27 日(日)22,500 人 合計 36,000 人

2019 年のスーパーフォーミュラ王者を巡る 7 戦にわたる激闘も、この鈴鹿戦でフィナーレを迎える。

最終戦で初優勝を手にしたい福住選手は 4 番グリッド、ドライバータイトル 2 連覇を狙うポイントリーダーの山本選手は 5 番グリッドから、それぞれの熱い思いを胸にグリッドについた。

ミディアムタイヤでスタートした山本選手は、好ダッシュを決めて 3 番手へ。

福住選手も続く 4 番手で 1 コーナーへ。ソフトタイヤスタートのライバルに先行を許す場面もあったが、ここはミディアムタイヤで粘り強くポジションを守り、山本選手は 7 周目に、福住選手は 8 周目に、それぞれソフトタイヤに交換しピットを後にした。

ここからペースを上げて、ソフトタイヤスタート組との戦いに。残り 15 周を過ぎるころから、ソフトタイヤスタート勢が続々とピットへ向かい、全車タイヤ交換義務を果たした時点で、福住選手 3 番手。山本選手は 5 番手。

先行する、野尻選手、キャンディ選手はミディアムタイヤながら、追う福住選手のソフトタイヤも摩耗が進み、随所で仕掛けるもオーバーテイクには至らず 3 位でゴール。

嬉しくも悔しい初表彰台でレースを終える。

山本選手も、チャンピオン獲得の望みを捨てずハードプッシュするが、中盤での激しいバトルにタイヤを使い果たしてしまい、終盤に順位を上げることができずに 5 位でフィニッシュ。

2 位でフィニッシュしたキャンディ選手が最終戦で山本選手を下してドライバーチャンピオンに。山本選手はドライバーランキング 2 位。福住選手はランキング 7 位となった。

また、チームランキングでは、DOCOMO TEAM DANDELION RACING は、VANTELIN TEAM TOM'S との激戦を制し、7 年ぶり 2 度目のチームチャンピオンに輝いた。



## DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

### 1：山本選手 5位 2019 シリーズランキング 2位

スタートはうまく決まり 3 番手にポジションを上げることができ、いい展開と感じていました。しかし思うようにペースを上げられず、ソフトタイヤ交換後は、後半までタイヤパフォーマンスを落とさないようにコントロールしながらの走行で、ライバルに対してマージンを築くことができませんでした。

ただ福住選手が 3 位表彰台獲得し、チームタイトルを獲得できたことで、DOCOMO TEAM DANDELION RACING のチーム力を証明出来ましたし、チーム一丸となって目指した目標に貢献できたことはとても嬉しく思います。

だから一層ドライバータイトルを添えたかった。チームの意気込みを理解しているだけに、悔しい思いでいっぱいです。

今シーズン、熱い応援をいただいた ファン、スポンサーの皆様、最高の環境を準備してくれたチームに感謝しています。

### 5：福住選手 3位 2019 シリーズランキング 7位

3 位表彰台フィニッシュできたことは、とても嬉しいですし、同時に、首位も見える状況だっただけに悔しい気持ちもあります。

予選からパフォーマンスは良く、決勝でもとても車の状態が良く、優勝を目指してプッシュすることができました。

シーズン序盤は、最高位 5 位と思うような結果を出すことができませんでしたが、山本選手から様々なことを吸収し、チームチャンピオンを獲得できたこと、最終戦で自分が貢献できたことが、ただただ嬉しいです。

今年得た経験をもとに、この通過点を経て、先への力と替えてゆきます。

1 年間常に全力で臨んできました。来季も皆様の声援をお願いします。